

研究論文, 業績リスト

2025.06.18 現在

[A] 原著学術誌論文

- (1) 禰津家久, 井上理恵, 吉田圭介(2000): PIV 法を用いた砕波を伴う風波の界面乱流構造に関する研究, 応用力学論文集, Vol.3, pp.775-786.
- (2) 禰津家久, 牛島省, 吉田圭介(2001): 砕波を伴う風波の界面乱流構造に関する研究, 土木学会論文集, No. 684/II-56, 8 月, pp.69-80.
- (3) 禰津家久, 吉田圭介, 池田大輔(2002): 水・空気層の同時計測による風波界面近傍流体の相関構造に関する研究, 水工学論文集, 第 46 巻, pp.547-552.
- (4) 牛島省, 禰津家久, 吉田圭介, 池田大輔(2002): 自由水面流れの数値計算における内部流動の解析精度に関する考察, 水工学論文集, 第 46 巻, pp.409-414.
- (5) I. Nezu, K. Yoshida and D. Ikeda (2003): Experimental Study on Mutual Turbulent Structures across Air-Water Interface in Wind-Induced Water Waves by Synchronous LDA Measurements, ***Journal of Hydrosience and Hydraulic Engineering***, Vol.21, No.1, pp.63-70.
- (6) 禰津家久, 吉田圭介, 池田大輔(2003): PIV 法を用いた風波界面近傍流体の組織構造に関する基礎的研究, 水工学論文集, 第 47 巻, pp.457-462.
- (7) 禰津家久, 吉田圭介, 牛島省(2003): 水面上に風シアが存在する開水路流れ場における水・空気層乱流構造に関する基礎的研究, 土木学会論文集, No.733/II-63, 5 月, pp.67-76.
- (8) 禰津家久, 吉田圭介, 池田大輔, 垂井晃一(2003): 風波発生下における自由水面近傍での組織構造に関する基礎的研究, 応用力学論文集, Vol.6, pp.933-942.
- (9) 牛島省, 吉田圭介, 禰津家久(2003): 非圧縮性混相流場に対する数値解法と水-シリコンオイル成層流への適用性に関する考察, 応用力学論文集, Vol.6, pp.891-898.
- (10) 牛島省, 吉田圭介, 竹村雅樹, 禰津家久(2003): フラックス制御を利用する移流方程式の 5 次精度保存形スキーム, 土木学会論文集, No.747/II-65, pp.85-94.
- (11) 禰津家久, 吉田圭介, 垂井晃一(2004): 水面上に風シアが存在する開水路流場における水層乱れ構造と水面変動に関する研究, 水工学論文集, 第 48 巻, pp.517-522.
- (12) 吉田圭介, 禰津家久, 垂井晃一 (2004): 風シアを伴う開水路乱流場における水層組織渦構造に関する研究, 応用力学論文集, Vol.7, pp.1051-1060.
- (13) 吉田圭介, 牛島省, 禰津家久(2005): 水・空気 2 流体界面を含む混相場の直接数値計算, 水工学論文集, 第 49 巻, pp.709-714.
- (14) 禰津家久, 垂井晃一, 吉田圭介(2005): 逆流風波開水路混成場における乱流特性に関する

- る研究, 水工学論文集, 第 49 巻, pp.505-510.
- (15) 禰津家久, 福谷彰, 吉田圭介, 垂井晃一(2005): 逆流風波開水路混成場における乱れ構造と気体輸送に関する実験的研究, 応用力学論文集, Vol.8, pp.911-918.
- (16) 吉田圭介, 禰津家久(2005): 風シアーと底面シアーが共存する開水路混成流における組織乱流構造と気液界面気体輸送過程に関する研究, 土木学会論文集, No.803/II-73, pp.57-67.
- (17) 吉田圭介, 石川忠晴(2006): 2 次流の時空間発展を考慮した水深積分モデルに関する基礎的検討, 水工学論文集, 第 50 巻, pp.781-786.
- (18) 吉田圭介, 石川忠晴(2007): 円筒座標で CIP-Soroban 法を拡張した蛇行河川の浅水流計算法, 水工学論文集, 第 51 巻, pp.805-810.
- (19) 箕浦靖久, 石川忠晴, 吉田圭介(2007): 実体視と相関解析の併用による洪水航空写真解析の効率化, 水工学論文集, 第 51 巻, pp.1093-1098.
- (20) 吉田圭介, 石川忠晴, 佐々木史, 青山貞雄, 市山誠(2007): 霞ヶ浦の妙技の鼻水域における出水時濁度上昇に関する研究, 河川技術論文集, 第 13 巻, pp.13-18.
- (21) 吉田圭介, 石川忠晴(2008): 円筒座標 CIP-Soroban 法と境界適合座標法を組み合わせた蛇行河川の準 3 次元計算法, 水工学論文集, 第 52 巻, pp.997-1002.
- (22) 趙聯芳, 吉田圭介, 石川忠晴, 二木敬右 (2008): 鎮江市内江の流動計算のための長江水理条件の導出, 水工学論文集, 第 52 巻, pp.1051-1056.
- (23) Yoshida, K. and Ishikawa, T.(2008): Depth-averaged numerical solver of meandering river flows by CIP-Soroban grids in cylindrical coordinate system, **Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering**, Vol.26, No.1, pp.11-28.
- (24) 吉田圭介, 石川忠晴, 箕浦靖久(2009): 準 3 次元 CIP-Soroban モデルによる利根川洪水流の大規模数値計算, 水工学論文集, 第 53 巻, pp.877-882.
- (25) 箕浦靖久, 石川忠晴, 吉田圭介(2009): 実体視と画像相関解析を併用した洪水航空写真解析手法の構築と検証, 水工学論文集, 第 53 巻, pp.997-1002.
- (26) 吉田圭介, 石川忠晴(2010): 変分法と浅水流モデルを併用した河床粗度の逆推定法に関する研究, 水工学論文集, 第 54 巻, pp.991-996.
- (27) 吉田圭介(2011): 浅水流 adjoint モデルによる複断面河道の河床粗度の逆推定法に関する基礎的検討, 水工学論文集, 第 55 巻, S_1009.
- (28) Yoshida, K and Ishikawa, T.(2011): Inverse estimation of bed roughness coefficients of open-channel by using adjoint model in shallow-water flows, **Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering**, Vol.29, No.1, pp.1-13.
- (29) 吉田圭介(2011): 浅水流 adjoint モデルによる河床粗度の時間変化の逆推定法に関する基礎的検討, 土木学会論文集 A2, Vol.67, No.2, (応用力学論文集 Vol.14), 土木学会,

I_533-I_540.

- (30) 石川忠晴, 吉田圭介, 箕浦靖久(2011): 準 3 次元モデルによる利根川下流部 1998 年 9 月洪水流の再現, 土木学会論文集 B1 (水工学), 第 67 巻, No.3, pp.155-167.
- (31) 吉田圭介, 石川忠晴(2012): Adjoint 法による流量ハイドログラフ推定法に関する研究, 水工学論文集, 第 56 巻, I_1261-I_1266.
- (32) 王張嶠, 石川忠晴, 吉田圭介(2012): 揚子江洪水期における感潮域の流れに対する潮汐の非定常効果, 土木学会論文集 B1 (水工学), 第 68 巻, No.1, pp.67-76.
- (33) 忼熊公子, 前野詩朗, 吉田圭介, 高田大資, 山村明(2013): 射流場の護岸・根固めブロックに作用する流体力評価, 水工学論文集, 第 57 巻, I_691-I_696.
- (34) 前野詩朗, 忼熊公子, 吉田圭介, 山村 明(2013): 手取川の洪水時の礫河原再生工の変形要因の検討, 水工学論文集, 第 57 巻, I_721-I_726.
- (35) 前野詩朗, 吉田圭介, 三島望, 松山悟(2013): 旭川の大原箇所における植生生長と洪水時の植生流出条件の検討, 水工学論文集, 第 57 巻, I_727-I_732.
- (36) 吉田圭介, 前野詩朗(2013): 2011 年 9 月旭川洪水における河道内植生の流水抵抗特性の検討, 水工学論文集, 第 57 巻, I_715-I_720.
- (37) 前野詩朗, 吉田圭介, 田中龍二(2014): 洪水時の急勾配中小河川の橋梁に作用する流体力の評価, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.70, No.4, I_883-I_888.
- (38) 前野詩朗, 吉田圭介, 松山悟, 藤田駿佑(2014): 旭川大原試験区における植生消長シミュレーションモデルの構築と検証, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.70, No.4, I_1369-I_1374.
- (39) 工代健太, 吉田圭介, 前野詩朗(2014): 南海トラフ巨大地震を想定した岡山市の津波遡上解析, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol.70, No. 2, p. I_289-I_294.
- (40) 飯干富広, 前野詩朗, 吉田圭介, 高田大資(2014): 津波越流時に海岸堤防法面および法尻保護工に作用する流体力特性に関する研究, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol.70, No. 2, p. I_498-I_503.
- (41) 飯干富広, 前野詩朗, 吉田圭介, 高田大資(2014): 津波越流による海岸堤防裏法尻の洗掘に及ぼす裏法被覆工と法尻保護工形状の影響, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.70, No. 2, p. I_966-I_970.
- (42) Keisuke Yoshida and Shiro Maeno (2014): Inverse estimation of distributed roughness coefficients in vegetated flooded rivers, **Journal of Hydraulic Research**, Vol.52, Issue 6, pp.811-823. DOI:10.1080/00221686.2014.932854.
- (43) 吉田圭介, 田中龍二, 前野詩朗(2015): GPU による河川の浅水流計算の高速化, 土木学会論文集 A1 (応用力学), Vol. 70, No. 2 (応用力学論文集 Vol. 17), I_761-I_768.

- (44) 吉田圭介, 牛島省, 田中龍二, 宮木伸, 前野詩朗(2015): 開水路に置かれた自然石に作用する流体力の数値計算, 土木学会論文集 A1 (応用力学), Vol. 70, No. 2 (応用力学論文集 Vol. 17), I_701-I_708.
- (45) 前野詩朗, 吉田圭介, 田中龍二(2015): アイスハーバー型魚道の流れの解析と低流量・河床低下時の機能改善, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.71, No.4, I_1081-I_1086.
- (46) 吉田圭介, 田中龍二, 前野詩朗(2015): GPU による分流を含む洪水流計算の高速化, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.71, No.4, I_589-I_594.
- (47) 吉田圭介, 前野詩朗, 藤田駿佑, 松山悟, 岩城智大, 平井康隆(2015): 旭川における植生分布の経年変化を考慮した洪水流の数値解析, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.71, No.4, I_1039-I_1044.
- (48) Keisuke Yoshida and Tadaharu Ishikawa (2015): Flood hydrograph estimation using an adjoint shallow-water model, **Journal of Hydro-environmental Research**, Vol.9, Issue 3, pp.429-440. DOI:10.1016/j.jher.2014.12.003.
- (49) 工代健太, 前野詩朗, 赤穂良輔, 吉田圭介(2016): 南海トラフ地震下の鳴門・明石海峡部の津波波形を用いた岡山市に襲来する津波の予測モデルの検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.72, No.4, I_397-I_384.
- (50) 平井康隆, 前野詩朗, 吉田圭介, 藤田駿佑, 赤穂良輔(2016): 植生消長モデルを用いた礫河原再生後の物理環境変化の検証, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.72, No.4, I_1063-I_1068.
- (51) 前野詩朗, 吉田圭介, 平井康隆, 岩城智大, 山口華穂, 藤田駿佑(2016): 旭川祇園地区における経年変化を考慮した礫河原再生効果の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.72, No.4, I_1069-I_1074.
- (52) 吉田圭介, 前野詩朗(2016): 洪水時の河道内植生による流水抵抗の逆推定手法の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.72, No.4, I_1075-I_1080.
- (53) 前野詩朗, 吉田圭介, 荒木大輔, 田井祐介, 飯干富広, 赤穂良輔(2016): 津波越流による海岸堤防裏法尻保護工の衝撃時の被災特性に関する実験的研究, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol. 72, No. 2, I_1135-I_1140.
- (54) 赤穂良輔, 前野詩朗, 高橋巧武, 工代健太, 吉田圭介(2016): 市街地レイアウトを考慮した岡山市における津波到達前後の浸水範囲予測および避難時間の検討, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol. 72, No. 2, I_289-I_294.
- (55) 吉田圭介, 前野詩朗, 竹内章人, 赤穂良輔, 飯干富広, 荒木大輔(2016): 津波越流時における海岸堤防のブロックを用いた裏法尻保護工に作用する流体力の数値計算, 土木学会論文集 A2 (応用力学), Vol. 72, No. 2 (応用力学論文集 Vol. 19), I_485-I_494.

- (56) 平井康隆, 前野詩朗, 吉田圭介, 岩城智大, 小川修平, 赤穂良輔(2017): 適正な分流量を維持するための百間川分流部の固定堰周辺における植生管理方策の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.73, No.4, I_1081-I_1086.
- (57) 吉田圭介, 前野詩朗, 間野耕司, 山口華穂, 赤穂良輔(2017): ALB を用いた河道地形計測の精度検証と流況解析の改善効果の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.73, No.4, I_565-I_570.
- (58) 工代健太, 前野詩朗, 赤穂良輔, 吉田圭介(2017): フーリエ解析を用いた岡山市沿岸における津波ピークのリアルタイム予測法の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.73, No.4, I_1027-I_1032.
- (59) 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介(2017): 準三次元洪水流解析モデルを用いた浮子観測流量の高精度化手法の構築, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.73, No.4, I_517-I_522.
- (60) 飯干富広, 前野詩朗, 田井祐介, 吉田圭介, 赤穂良輔(2017): 背面盛土内にジオテキスタイルを併設した粘り強い海岸堤防構造の検討, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.73, No. 2, I_1075-I_1080.
- (61) 吉田圭介, 前野 詩朗, 間野 耕司, 岩城 智大, 小川 修平, 赤穂 良輔(2017): 航空レーザ測深を用いた河道の植生種分布の判定手法の検討, 土木学会論文集 A2 (応用力学), Vol. 73, No. 2 (応用力学論文集 Vol. 20), I_607-I_618.
- (62) 工代健太, 前野詩朗, 赤穂良輔, 吉田圭介(2018): 用水路網が南海トラフ地震下の津波氾濫に与える影響の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.74, No.4, I_439-I_444.
- (63) 吉田圭介, 前野詩朗, 小川修平, 井関禎之, 赤穂良輔(2018): ALB 点群を用いた樹木群の密度算定法の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.74, No.4, I_547-I_552.
- (64) 赤穂良輔, 前野詩朗, 高橋巧武, 吉田圭介, 石川忠晴(2018): 微地形を考慮した氾濫解析手法の検討と鬼怒川洪水氾濫域を対象とした数値実験, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.74, No.4, I_1441-I_1446.
- (65) 赤穂良輔, 前野詩朗, 小川俊, 吉田圭介(2018): 都市氾濫解析に用いる建物群の空隙率の設定方法に関する実験的検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.74, No.4, I_1525-I_1530.
- (66) 中山彰人, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介(2018): 河床高データの解像度と計算格子サイズが河床変動解析に及ぼす影響に関する検討, 河川技術論文集, Vol.24, p.107-112.
- (67) Keisuke Yoshida, Shiro Maeno, Tomihiro Iiboshi and Daisuke Araki (2018): Estimation of hydrodynamic forces acting on concrete blocks of toe protection works for coastal dikes by tsunami overflow, **Applied Ocean Research**, Vol.80, pp.181-196. DOI:10.1016/j.apor.2018.09.001.

- (68) 吉田圭介, 前野詩朗, 高橋幸生, 兒子真也, 小川修平, 赤穂良輔(2018): ALB 計測データを用いた流況解析に基づく旭川下流部におけるアユの産卵場の物理環境評価, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.74, No.5, I_421-I_426.
- (69) 石原正義, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介(2018): 水路湾曲部に設置される横越流堤の流量公式の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.74, No.5, I_841-I_846.
- (70) 山口華穂, 吉田圭介, 前野詩朗, 間野耕司, 赤穂良輔, 西山哲(2018): ALB による河道地形の再現性向上に伴う 河床変動解析の改善効果の検討, 土木学会論文集 A2 (応用力学), Vol. 74, No. 2 (応用力学論文集 Vol. 21), I_465-I_474.
- (71) 吉田圭介, 乾隆帝, 宇田川涼平, 前野詩朗, 赤松良久, 兒子真也, 高橋幸生, 永田貴美久(2019): 環境 DNA 分析と物理環境調査による旭川下流部におけるアユの産卵可能性の検討, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.75, No.4, I_529-I_534.
- (72) 吉田圭介, 前野詩朗, 永田貴美久, 兒子真也, 赤穂良輔: 植生高分布と限界掃流力を考慮した植生流出を伴う洪水流解析モデルの検討(2019), 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.75, No.4, I_325-I_330.
- (73) 兒子真也, 吉田圭介, 前野詩朗, 間野耕司, 中野光隆(2019): 太田川中野観測所における STIV 流量観測と ALB データを用いた水理解析による精度検証, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.75, No.4, I_613-I_618.
- (74) 赤穂良輔, 前野詩朗, 中山彰人, 吉田圭介(2019): 数値浮子モデルと DIEX 法をカップリングさせた洪水流量推定法の構築と現地適用, 土木学会論文集 B1(水工学), Vol.75, No.4, I_625-I_630.
- (75) 吉田圭介, 前野詩朗, 工藤亮治, 近森秀高, 赤穂良輔, 小川修平, 永田貴美久(2019): 2018 年 7 月西日本豪雨時の岡山県での降雨特性と旭川水系での洪水被害の調査解析, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.75, No.1, pp.172-183.
- (76) 前野詩朗, 赤穂良輔, 二瓶泰雄, 赤松良久, 吉田圭介(2019): 2018 年豪雨による倉敷市真備地区の被災状況と包括型氾濫解析モデルによる氾濫シナリオの検討, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.75, No.1, pp.387-pp.402. DOI: 10.2208/jscejhe.75.1_387
- (77) Keisuke Yoshida, Shiro Maeno, Shuhei Ogawa, Koji Mano and Shinya Nigo (2020): Estimation of distributed flow resistance in vegetated rivers using airborne topo-bathymetric LiDAR and its application to risk management tasks for Asahi River flooding, **Journal of Flood Risk Management**, Vol.13, No.1, e12584.
- (78) Md. Touhidul Islam, Keisuke Yoshida, Koichi Sakai, Satoshi Nishiyama, Tomoyuki Tsuda, Kimishisa Nagata and Shiro Maeno (2020): Model-induced comparative study of ALB and UAV-borne green LiDAR systems on vegetated lower Asahi river assessment in Japan, *Journal of JSCE*, B1, Vol. 76, No.2, I_529-I_534.

- (79) 吉田圭介, 梶川勇樹, 永田貴美久, 西山哲, 間野耕司, 堺浩一, Md. Touhidul ISLAM, 児子真也 (2020) : 平成 30 年 7 月豪雨時の旭川分流堰周辺の植生分布を考慮した 3 次元洪水流解析, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.76, No.2, I_985-I_990.
- (80) 吉田圭介, 谷口純一, 潘是均, 小島崇, 永田貴美久, 渡邊明英 (2020) : ALB 点群データを援用した河川航空写真の深層学習による地被分類法の検討, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.76, No.2, I_1003-I_1008.
- (81) Keisuke YOSHIDA, Kimihisa NAGATA, Shiro MAENO, Koji MANO, Shinya NIGO, Satoshi NISHIYAMA, Md. Touhidul ISLAM (2021): Flood risk assessment in vegetated lower Asahi River of Okayama Prefecture in Japan using airborne topo-bathymetric LiDAR and depth averaged flow model, **Journal of Hydro-environment Research**, Vol. 39, pp.39-59. DOI: 10.1016/j.jher.2021.06.005.
- (82) 足立真綾, 吉田圭介, 矢島啓, 山下泰司 (2021) : 旭川の感潮域におけるアユの好適な産卵場の検討, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.77, No.2, I_1429-I_1434.
- (83) 野村碧都, 吉田圭介, 谷口純一 (2021) : UAV レーザ点群と航空写真を併用した深層学習による河道の地被分類法の検討, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.77, No.2, I_913-I_918.
- (84) Md. Touhidul ISLAM, Keisuke YOSHIDA, Satoshi NISHIYAMA, Koichi SAKAI, Tomoyuki TSUDA (2022): Characterizing vegetated rivers with a novel unmanned aerial vehicle (UAV)-borne topo-bathymetric green lidar: Seasonal applications and challenges, **River Research and Applications**, Vol.38, Issue 1, pp.44-58. DOI: 10.1002/RRA.3875
- (85) Keisuke YOSHIDA, Shijun PAN, Junichi TANIGUCHI, Satoshi NISHIYAMA, Takashi KOJIMA, Md. Touhidul ISLAM (2022): Airborne Lidar-assisted deep learning method for riparian land cover classification using aerial photographs and its application to flood modeling, **Journal of Hydroinformatics**, Vol.24, Issue 1, pp.179-201.
DOI: 10.2166/hydro.2022.134
- (86) 潘是均, 古谷峻, 吉田圭介, 山下泰司, 小島崇, 白神義章 (2022) : 水中カメラの画像と深層学習による魚道を遡上する稚アユの検出に関する検討, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.78, No.2, I_127-I_132.
- (87) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Afia S. BONEY and Satoshi NISHIYAMA (2022): The application of drone-assisted deep learning technology in riverbank garbage detection, **Journal of JSCE**, B1, Vol.78, No.2, I_133-I_138.
- (88) 飯干富広, 佐々木海音, 安達森, 忞熊公子, 吉田圭介 (2022) : 堤防越水場に設置した裏法面被覆工の不陸が流体力特性へ及ぼす影響に関する研究, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.78, No.2, I_655-I_660.
- (89) 吉田圭介, 足立真綾, 矢島啓, 山下泰司, 安達森, 藤井陽 (2022) : 旭川感潮域におけるアユ産卵場面積の拡大を目的とした砂州の横断掘削とその効果の検証, 土木学会論文

B1(水工学), Vol.78, No.2, I_1111-I_1116.

- (90) 安達森, 梶川勇樹, 吉田圭介, 西山哲 (2022): 旭川中原橋周辺の河道形状及び植生分布の違いが更正係数に与える影響に関する数値的検討, 土木学会論文 B1(水工学), Vol.78, No.2, I_1153-I_1158.
- (91) Shijun Pan, Keisuke Yoshida, Takashi Kojima, Satoshi Nishiyama (2022): Drone-lidar-assisted image fusion methodology for deep learning-based land cover classification, **Intelligence, Informatics and Infrastructure**, Vol.3, Issue 3, pp.15-25.
- (92) Md. Touhidul Islam, Keisuke Yoshida, Satoshi Nishiyama, Koichi Saka, Shin Adachi, Shijun Pan (2022): Promises and uncertainties in remotely sensed riverine hydro-environmental attributes: Field testing of novel approaches to unmanned aerial vehicle-borne lidar and imaging velocimetry, **River Research and Applications**, Vol.38, Issue 10, pp.1757- 1774. DOI: 10.1002/rra.4042
- (93) Keisuke YOSHIDA, Yuki KAJIKAWA, Satoshi NISHIYAMA, Md. Touhidul ISLAM, Shin ADACHI, Koichi SAKAI (2023): Three-dimensional numerical modeling of flooded rivers with distributed vegetation conditions using airborne LiDAR bathymetry, **Journal of Hydraulic Research**, Vol.61, Issue 1, pp.88-108. DOI: 10.1080/00221686.2022.2106596
- (94) Md. Touhidul ISLAM, Keisuke YOSHIDA, Satoshi NISHIYAMA, Koichi SAKAI (2023): Mutual Validation of Remote Hydraulic Estimates and Flow Model Simulations using UAV-borne LiDAR and Deep Learning-based Imaging Techniques, **Results in Engineering**, Vol.20, 101415. DOI: 10.1016/j.rineng.2023.101415
- (95) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Takashi KOJIMA (2023): Application of the Prompt Engineering-assisted Generative AI for the Drone-based Riparian Waste Detection, **Intelligence, Informatics and Infrastructure**, Vol.4, Issue 2, pp.50-59.
- (96) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Satoshi NISHIYAMA (2023): Detection and Segmentation of Riparian Asphalt Paved Cracks Using Drone and Computer Vision Algorithms, **Intelligence, Informatics and Infrastructure**, Vol.4, Issue 2, pp.35-49.
- (97) 矢島啓, 藤井陽, 管原庄吾, 吉田圭介(2024): ランダムフォレストを用いた多波長励起蛍光光度計による植物プランクトンの組成分類, 土木学会論文集, Vol.80, No.16, 23-16032.
- (98) 吉田圭介, 潘是均, 横山貴洋, 山下泰司, 上田勇輝, 杉野博之, 小島崇(2024): ノリ養殖漁場でのクロダイの食害把握に向けた水中画像の深層学習と教師データ基準の検討, 土木学会論文集, Vol.80, No.16, 23-16150.
- (99) 古谷峻, 吉田圭介, 岡田拓巳, 梶川勇樹, 西山哲(2024): 航空レーザ計測と洪水解析による植生抗力の 3 次元分布推定と竹林倒伏・木本流失の再現計算, 土木学会論文集, Vol.80, No.16, 23-16161.

- (100) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Takashi KOJIMA (2024) : Comprehensive Analysis of On-Site Riparian Waste Pollution: A Case Study on the Hyakken River Basin, ***Intelligence, Informatics and Infrastructure***, Vol.5, Issue 1, pp.98-103.
- (101) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Yuki YAMADA, Takashi KOJIMA (2024) : Monitoring Human Activities in Riverine Space using 4K Camera Images with YOLOv8 and LLaVA: A Case Study from Ichinoarate in the Asahi River, ***Intelligence, Informatics and Infrastructure***, Vol.5, Issue 1, pp.89-97.
- (102) Keisuke YOSHIDA, Hiroshi YAJIMA, Md. Touhidul ISLAM, Shijun PAN (2024): Assessment of spawning habitat suitability for Amphidromous Ayu (*Plecoglossus altivelis*) in tidal Asahi River sections in Japan: Implications for conservation and restoration, ***River Research and Applications***, Vol.40, Issue 8, pp.1497-1511. DOI: 10.1002/rra.4329
- (103) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Daichi SHIMOE, Takashi KOJIMA and Satoshi NISHIYAMA (2024) : Generating 3D Models for UAV-Based Detection of Riparian PET Plastic Bottle Waste: Integrating Local Social Media and InstantMesh, ***Drones***, Vol.8, Issue 9, 471. DOI: 10.3390/drones8090471
- (104) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Yuki YAMADA and Takashi KOJIMA (2024) : Trials of Night-Time 4K-Camera-based Human Action Recognition in Riverine Environments with Multimodal and Object Detection Technologies, ***Intelligence, Informatics and Infrastructure***, Vol.5, Issue 1, pp. 89-97.
- (105) 下江大地, 潘是均, 吉田圭介, 西山哲, 小島崇 (2025) : UAV を活用した河川巡視時のペットボトル検出における物体検出への画像生成モデルの応用, 土木学会論文集, Vol.81, No.16, 24-16180.
- (106) 山田悠生, 吉田圭介, 潘是均, 小島崇 (2025) : 河川監視カメラと大規模マルチモーダルモデルを用いた人の河川利用調査に関する基礎的検討, 土木学会論文集, Vol.81, No.16, 24-16190.
- (107) Shijun Pan, Keisuke Yoshida, Satoshi Nishiyama, Takashi Kojima, Yutaro Hashimoto (2025): Interchangeability of Cross-Platform Orthophotographic and LiDAR Data in DeepLabV3+-based Land Cover Classification Method, ***Land***, Vol.14, Issue 2, 217. DOI: 10.3390/land14020217.
- (108) Shijun Pan, Daichi Shimoe, Keisuke Yoshida, Takashi Kojima (2025): Local Low-Altitudes Drone-based Riparian Waste Benchmark Dataset (LAD-RWB): A Case Study on the Asahi River Basin, ***Intelligence, Informatics and Infrastructure***, Vol.6, Issue 1, pp. 39-50.
- (109) Nicolas SEIBEL, Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Satoshi NISHIYAMA (2025): Integrating AI Tools into Sponge City Concepts for Enhanced Flood Prevention and Mitigation: A Case Study of the Asahi River, ***Intelligence, Informatics and***

Infrastructure, Vol. 6, Issue 1, pp. 62-78.

- (110) Afia Boney, Shosuke Akita, Satoshi Nishiyama, Osamu Murakami, Shijun Pan, Keisuke Yoshida (2025): Crack Width Behaviour on a Concrete Retaining Wall: A Deep Learning-Assisted Image Processing Approach, **Intelligence, Informatics and Infrastructure**, Vol. 6, Issue 1, pp. 117-136.
- (111) Shijun Pan, Keisuke Yoshida, Satoshi Nishiyama (2025): Utilising smartphone-derived photogrammetry 3Dmodel for AI-based top-surfaced asphalt-paved cracks-based instance segmentation and size measurement, **Digital Water**, Vol.3, Issue 1, pp. 1-20.
- (112) 中原浩実, 西山哲, 吉田圭介, 田中浩二(2025): 自律航行船舶計測と CUBE アルゴリズムを用いたナローマルチビーム測深技術の研究, 土木学会論文集, 海洋開発シンポジウム, Vol.** , pp.**-**. **Accepted**
- (113) 福田明文, 間野耕司, 岩崎浩茂, 吉田圭介, 西山哲(2025): 斐伊川における多時期航空レーザ測深成果を用いた土砂動態の簡易的な把握と課題整理, 応用測量論文集, Vol.** , pp.**-**. **Accepted**

[B] 国際会議発表論文

- (1) Nezu, I., Ushijima, S., Onitsuka, K. and Yoshida, K. (2001): PIV measurements of turbulent structures across air-water interface in wind-driven water waves, *Pcoc. 6th Asian Symp. on Visualization*, Pusan, Korea, pp.363-365. (Full paper in CD-ROM)
- (2) Nezu, I., Ushijima, S., Onitsuka, K. and Yoshida, K.(2001): Study on turbulent structures of air-induced water waves by using phase-averaged PIV measurements, *Proc. 3rd Int. Symp. on Measurement Techniques for Multiphase Flows*, Fukui, pp.211-220.
- (3) Ushijima, S., Yoshida, K., Takemura, M. and Nezu, I.(2002): Numerical prediction of free surface flows with QSI scheme on collocated grid system, *Proc. 10th international symposium on flow visualization*, Kyoto, Japan. F0162. (Full paper in CD-ROM)
- (4) I. Nezu, K. Yoshida and S. Ushijima (2002): Turbulence visualization of multi-scale water velocity fluctuations of wind-driven water waves in air-water two-phase flows, *Proc. 10th International symposium on flow visualization*, Kyoto, Japan. F0088. (Full paper in CD-ROM)
- (5) I. Nezu, S. Ushijima and K. Yoshida (2002): Experimental study on interfacial turbulent structures in wind-induced water waves by synchronous LDA measurements, *Proc. 13th APD-IAHR Symp.*, Singapore, pp.38-43.
- (6) S. Ushijima, I. Nezu and K. Yoshida (2002): Numerical prediction of free surface flows with QSI scheme on collocated grid system, *Proc. 13th APD-IAHR Symp.*, Singapore, pp.322-326.

- (7) Nezu, I. and Yoshida, K. (2003): Fundamental study on air-water interfacial coherent structures in wind-induced water-waves flows by PIV measurements, *Inland Waters* (ed. I. Nezu *et al.*), *Proc. 30th IAHR Congress*, Thessaloniki, Greece, Theme-C, Vol.1, pp.235-242.
- (8) Yoshida, K., Ushijima, S. and Nezu, I. (2003): Computation of immiscible two-fluid flows with a unified numerical procedure, *Hydroinformatics* (ed. Korfiatis *et al.*), *Proc. 30th IAHR Congress*, Thessaloniki, Greece, Theme-D, pp.663-670.
- (9) Yoshida, K. and Nezu, I. (2004): Experimental study on air-water interfacial turbulent hydrodynamics and gas transfer in wind-induced open-channel flows, *Proc. 4th International Symposium on Environmental Hydraulics*, Hong Kong, pp.185-191. (Full paper in CD-ROM)
- (10) K. Yoshida, S. Ushijima and I. Nezu (2004): Numerical prediction of incompressible two-fluid system and its application to stratified flows with water and silicone-oil, *Proc. 14th APD-IAHR*, Hong Kong, pp.303-309. (Full paper in CD-ROM)
- (11) Yoshida, K., Ushijima, S. and Nezu, I. (2005): Direct numerical simulation of two-fluid system and its application to air-water turbulent flows with deformed interfaces, *Proc. 31st IAHR Congress*, Seoul, Korea, A17-2, pp.836-846. (Full paper in CD-ROM)
- (12) Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2006): Fundamental investigation of depth-averaged numerical model with evolution of secondary currents in curved channels, *Proc. 15th APD-IAHR Congress*, India, pp.357-362.
- (13) Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2007): Numerical prediction of meandering river flows by CIP-Soroban grids in cylindrical coordinate system, C1.c, *Proc. 32nd IAHR Congress*, Italy.
- (14) Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2008): Quasi-3D solver of meandering river flows by CIP-Soroban scheme in cylindrical coordinates with support of boundary fitted coordinate method, *Proc. 16th APD-IAHR Congress*, Nanjing, pp.951-956.
- (15) Zhao, L., Yoshida, K., Ishikawa, T. and Futagi, K. (2008): Derivation of boundary condition for quasi-3D model of water exchange between Neijiang and Yangtze river, *Proc. 16th APD-IAHR Congress*, Nanjing, pp.491-496.
- (16) Yoshida, K., Ishikawa, T., Kobayashi, Y., Sasaki, F., Aoyama, S. and Ichiyama, M. (2008): Study on turbidity increase during flood in Myoginohana area of lake Kasumigaura, *Proc. 16th APD-IAHR Congress*, Nanjing, pp.472-477.
- (17) Minoura, Y., Ishikawa, T. and Yoshida, K. (2008): Flood flow analysis on aerial photos by image correlation method with support of stereo visualization, *Proc. 16th APD-IAHR Congress*, Nanjing, pp.999-1004.
- (18) Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2008): Flow solver of arbitrarily meandering river by CIP-Soroban-BFC scheme with quasi-3D method, *Proc. 8th International Conference on*

HydroScience and Engineering, pp.107-108, Nagoya. [abstract 査読]

- (19) Wang, Z., Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2009): Derivation of upstream boundary condition for 3-D numerical simulation of sediment dispersion around the Yangtze River mouth, China, *Proc. 3rd Int. Conf. on Estuaries & Coasts*, Sendai, Japan, pp.754-761.
- (20) Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2010): Quasi-3D flow solver by CIP-Soroban scheme and its application to flood flow in Tone River, Japan, *Proc. 17th APD-IAHR Congress*, Auckland, 3a043.
- (21) Yoshida, K. and Ishikawa, T. (2011): Inverse estimation of bed roughness coefficients of open-channel by using shallow-water adjoint model, *Proc. 34th IAHR Congress*, Brisbane, pp.4392-4399. (in CD-ROM)
- (22) Keisuke Y., Tadaharu I. and Yasuhisa M. (2012): Flood flow analysis using a quasi-three-dimensional flow model and aerial photos, *Proc. 3rd Int. Symp. on Shallow Flows*, Iowa.
- (23) Z. Wang, T. Ishikawa and K. Yoshida (2012): Unsteady tidal effects on flood flow in the estuarine channel of Yangtze river, *Proc. 3rd Int. Symp. on Shallow Flows*, Iowa.
- (24) Keisuke Y. and Tadaharu I. (2012): Estimation of river discharge hydrograph by using adjoint shallow-water model, *Proc. 18th IAHR-APD*, Jeju, Korea.
- (25) S. Maeno, K. Yoshida, K. Kaseguma and A. Yamamura (2013): Effects of groin installation on gravel bed restoration in the Tedor River, *Proc. 12th Int. Symp. on River Sedimentation*, Kyoto, Japan.
- (26) K. Yoshida, S. Maeno, S. Matsuyama and N. Mishima (2013): Effect of flood impact on wash-out of vegetation and bed deformation in the Asahi River, *Proc. 12th Int. Symp. on River Sedimentation*, Kyoto, Japan.
- (27) K. Yoshida and S. Maeno (2013): Inverse estimation of flow resistance due to vegetation in the Asahi River during a flood, *Proc. 35th IAHR Congress*, Chengdu, China.
- (28) S. Maeno, K. Yoshida, K. Kaseguma and A. Yamamura (2013): Three-Dimensional Flow Analysis around Permeable Hydraulic Structure Comprising Connected Stones, *Proc. 35th IAHR Congress*, Chengdu, China.
- (29) K. Yoshida, S. Maeno, S. Matsuyama & S. Fujita (2014): Development and application of vegetation dynamics model for effective river management tasks in the Asahi River, Japan, *Proc. River Flow 2014*, Lausanne, Switzerland, pp. 571-579.
- (30) S. Maeno, K. Yoshida, R. Tanaka (2014): Evaluation of hydrodynamic forces acting on bridge under flood in steep medium and small scale rivers, *Proc. 19th IAHR-APD Congress*, Hanoi, Vietnam.
- (31) K. Yoshida, S. Maeno, S. Fujita, S. Matsuyama (2014): Prediction of forestaion process in the Asahi River, Japan using a vegetation dynamics model, *Proc. 19th IAHR-APD Congress*, Hanoi, Vietnam.

- (32) T. Iiboshi, S. Maeno, K. Yoshida, D. Takata (2014): Study on characteristics of hydrodynamic force on slope and landward toe protection works of coastal dikes due to tsunami overflow, *Proc. 19th IAHR-APD Congress*, Hanoi, Vietnam.
- (33) K. Kudai, K. Yoshida, S. Maeno (2014): Numerical simulation of tsunami inundation in Okayama city, Japan, *Proc. 19th IAHR-APD Congress*, Hanoi, Vietnam.
- (34) T. Iiboshi, S. Maeno, K. Yoshida, D. Tanaka, A. Yamamura (2015): Effects of landward slope protection and toe protection work shape at coastal dikes on landward bed scouring caused by tsunami overflow, *Proc. 36th IAHR World Congress*, The Hague, the Netherlands.
- (35) K. Yoshida, S. Ushijima, R. Tanaka, N. Miyagi, S. Maeno (2015): Numerical prediction of hydrodynamic force acting on a natural stone in open-channel flows, *Proc. 36th IAHR World Congress*, The Hague, the Netherlands.
- (36) K. Yoshida, S. Maeno (2016): Sequential data assimilation for estimating bed roughness of vegetated flooded rivers, *Proc. 20th IAHR-APD Congress*, Srilanka
- (37) K. Yoshida, S. Maeno, K. Yamaguchi, T. Iwaki, S. Fujita, Y. Hirai (2016): Forestation control works: secular change at the Gion area in the Asahi River, *Proc. 20th IAHR-APD Congress*, Srilanka.
- (38) K. Yoshida, S. Maeno, R. Akoh, K. Yamaguchi, T. Iwaki, S. Fujita, Y. Hirai (2016): Improvement of diversion weir and surrounding vegetation condition effects on diversion discharge in the Asahi River, *Proc. 20th IAHR-APD Congress*, Srilanka.
- (39) T. Iiboshi, S. Maeno, K. Yoshida, Y. Tai, A. Takeuchi, R. Akoh (2016): Dam break experiment to characterize landward bed scouring for coastal dikes, *Proc. 20th IAHR-APD Congress*, Srilanka.
- (40) K. Kudai, S. Maeno, K. Yoshida, R. Akoh (2016): Study of tidal effect on tsunami behavior striking offshore of okayama city, japan, *Proc. 20th IAHR-APD Congress*, Srilanka.
- (41) R. Akoh, S. Maeno, and K. Yoshida (2017): Improvement of float measurement method for river discharge using quasi-3D flood analysis, *Proc. 3rd Int. Symp. on Shallow Flows*, Eindhoven, NL.
- (42) K. Yoshida, S. Maeno, K. Mano, K. Yamaguchi, and R. Akoh (2017): Application of high-resolution ALB data of shallow water to river flow analysis, *Proc. 3rd Int. Symp. on Shallow Flows*, Eindhoven, NL.
- (43) K. Yoshida, S. Maeno, K. Mano, S. Ogawa, and R. Akoh (2018): Estimating flow resistance by vegetation in rivers using high-resolution airborne laser bathymetry, *Proc. 12th Int. Symp. on Ecohydraulics 2018*, Tokyo, Japan.
- (44) K. Yoshida, S. Maeno, S. Nigo, K. Mano, S. Takahashi, and R. Akoh (2018): Remote sensing of morphodynamics and habitats in rivers using airborne LiDAR bathymetry, *Proc.*

12th Int. Symp. on Ecohydraulics 2018, Tokyo, Japan.

- (45) M. Ishihara, R. Akoh, S. Maeno and K. Yoshida (2019): Evaluation of discharge equation of lateral overflow located in the curved part of river, Proc. of 38th IAHR World Congress, September 1-6, 2019, Panama City, Panama.
- (46) K. Nagata, K. Yoshida, S. Maeno, S. Nigo, MD. T. Islam (2020): Flood simulation model coupled with woody vegetation wash-out in the lower Asahi River, Japan, *Proc. 22nd IAHR-APD Congress*, 1-4-5, Hokkaido, Japan.
- (47) K. Yoshida, S. Nigo, S. Maeno, K. Mano, M. Nakano (2020): Verification of STIV analysis of flood discharge at Nakano observatory in the Ota River by flow analysis using ALB data, *Proc. 22nd IAHR-APD Congress*, 1-4-11, Hokkaido, Japan.
- (48) Md. Touhidul Islam, K. Yoshida, Y. Kajikawa and S. Nishiyama (2022): Developing 3-D numerical flood flow model for vegetated rivers: A case study for lower Asahi River flooding in Japan, *Proc. of 39th IAHR World Congress*, June 20-24, 2022, Granada, Spain.
- (49) Md. T. Islam, K. Yoshida, S. Nishiyama and K. Sakai (2022): Novel UAV-borne green LiDAR versus traditional airborne LiDAR: A case study to characterize hydraulic and riparian vegetation attributes, *Proc. of 39th IAHR World Congress*, June 20-24, 2022, Granada, Spain.
- (50) S. Pan, K. Yoshida, and T. Kojima (2022): Using airborne lidar bathymetry-aided transfer learning method in riverine land cover classification, *Proc. of the 2022 Int. Symp. on Ecohydraulics*, October 10-13, 2022, Nanjing, China.
- (51) S. Pan, R. Furutani, and K. Yoshida (2022): YoloV5 analysis for juvenile ayu detection in underwater images of fishway, *Proc. of the 2022 Int. Symp. on Ecohydraulics*, October 10-13, 2022, Nanjing, China.

[C] 口頭発表論文 [査読なし]

- (1) 禰津家久・井上理恵・吉田圭介：第Ⅱ部門 PIV法による砕波を伴う風波の界面乱流構造に関する研究，土木学会関西支部学術年次講演会，関西大学，2000.
- (2) 禰津家久・牛島省・吉田圭介：第Ⅱ部門 PIV法による閉鎖水域場の風波界面乱流構造に関する研究，土木学会関西支部学術年次講演会，大阪市立大学，2001.
- (3) 牛島省・禰津家久・吉田圭介・池田大輔 (2001): 5次精度 QSI スキームを用いた自由液面流れの数値解析手法，第15回数値流体力学シンポジウム, E07-1.
- (4) 禰津家久，牛島省，吉田圭介，濱田悟：第Ⅱ部門 水・空気2層開水路流場における空気層界面の乱流構造に関する基礎的研究，土木学会関西支部学術年次講演会，大阪産業大学，2002.

- (5) 禰津家久, 牛島省, 吉田圭介, 濱田悟: 第Ⅱ部門 開水路・風波混成流れにおける水層乱流構造に関する研究, 土木学会関西支部学術年次講演会, 大阪産業大学, 2002.
- (6) 垂井晃一, 禰津家久, 池田大輔, 吉田圭介: 第Ⅱ部門 風波・開水路混成場における乱流特性の時空間構造に関する実験的研究, 土木学会関西支部学術年次講演会, 摂南大学, 2003.
- (7) 吉田圭介, 岡崎慎一郎, 牛島省, 禰津家久: 第Ⅱ部門 混合しない二相流体の数値解析法に関する研究, 土木学会関西支部学術年次講演会, 摂南大学, 2003.
- (8) 吉田圭介, 禰津家久, 垂井晃一: 第Ⅱ部門 風シアーを伴う開水路乱流場における界面近傍組織構造について, 土木学会関西支部学術年次講演会, 立命館大学, 2004.
- (9) 伊波信太郎, 吉田圭介, 石川忠晴: 第Ⅱ部門 航空写真解析による洪水流表面流線図の作成, 土木学会学術年次講演会全国大会, 立命館大学, 2006.
- (10) 吉田圭介, 箕浦靖久, 石川忠晴 (2009): CIP-Soroban 法を利用した, 利根川洪水流の準 3 次元解析, 第 23 回数値流体力学シンポジウム, G8-5.
- (11) 王 張嶠, 石川 忠晴, 吉田圭介: 揚子江汽水域の流れの数値シミュレーション, 第 38 回関東支部技術研究発表会, 第 38 回関東支部技術研究発表会講演概要集, p. II-66, Mar. 2011.
- (12) 深谷雄司, 本永 麻衣子, 吉田圭介, 矢内栄二: 2011 東北地方太平洋沖地震における谷津干潟での被害調査, 土木学会学術年次講演会全国大会, 名古屋大学, 2012.
- (13) 宮木伸, 牛島省, 前野詩朗, 吉田圭介: 多相場モデルを用いた自然石に作用する流体力の並列数値計算, 計算工学講演会論文集, Vol.18, 東京大学, 2013.
- (14) 吉田圭介, 仲村春香, 前野詩朗: 南海・東南海地震発生時の岡山市内への津波遡上シミュレーション, 第 65 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, p. II-14, May. 2013.
- (15) 竹内章人, 吉田圭介, 前野詩朗: 流水中の自然石に作用する流体力の評価, 第 65 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, p. II-15, May. 2013.
- (16) 松本享之, 吉田圭介, 前野詩朗: 非構造格子有限体積法を用いた数値解析プログラムの精度向上, 第 65 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, p. II-17, May. 2013. <優秀発表賞受賞>
- (17) 松山悟, 吉田圭介, 前野詩朗: 旭川大原箇所における植生流失限界に関する研究, 第 65 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, p. II-27, May. 2013.
- (18) 三島望, 吉田圭介, 前野詩朗: 旭川における植生消長シミュレーションモデルを用いた河道内の樹林化予測, 第 65 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, p. II-28, May. 2013.
- (19) 吉田圭介, 牛島省, 田中龍二, 宮木伸, 前野詩朗: 開水路に置かれた自然石に作用す

- る流体力の数値計算, 応用力学講演会, 第 17 回応用力学シンポジウム講演概要集, pp. 325-326, May. 2014.
- (20) 吉田圭介, 田中龍二, 前野詩朗: GPU による河川の浅水流計算の高速化, 応用力学講演会, 第 17 回応用力学シンポジウム講演概要集, pp. 157-158, May. 2014.
- (21) 藤田駿佑, 吉田圭介, 前野詩朗: 旭川における植生動態モデルの検証と樹林化予測, II-15, 第 66 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2014. <若手優秀発表賞受賞>
- (22) 原田健太郎, 吉田圭介, 前野詩朗, 松本享之: 2013 年 9 月の出水を対象とした斐伊川及び放水路の流況解析, II-19, 第 66 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2014.
- (23) 田中龍二, 吉田圭介, 前野詩朗: GPGPU を用いた浅水流方程式に基づく数値解析の高速化, II-20, 第 66 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2014.
- (24) 高田大資, 飯干富広, 吉田圭介, 前野詩朗: 津波越流時に海岸堤防裏法尻保護工に作用する流体力特性に関する研究, II-38, 第 66 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2014.
- (25) 橋田和博, 前野詩朗, 吉田圭介, 中西裕之, 野村修治: 組立式消波工の反射率に関する研究, II-39, 第 66 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2014.
- (26) 平下慎也, 吉田圭介, 前野詩朗: 高梁川と小田川合流点付替えによる洪水時の流況変化の検討, II-13, 第 67 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2015.
- (27) 伊藤佑果, 田中龍二, 前野詩朗, 吉田圭介: 2D-3D ハイブリッドモデルによる温井ダム湖と上下流河川の流況解析, II-15, 第 67 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2015.
- (28) 岩城智大, 藤田駿佑, 吉田圭介, 前野詩朗: 旭川分流堰の改修とその周辺の植生繁茂状況が分流量に与える影響の検討, II-17, 第 67 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2015. <若手優秀発表賞受賞>
- (29) 田井祐介, 飯干富広, 吉田圭介, 前野詩朗: 津波越流時に海岸堤防保護工に作用する流体力特性と圧力特性に関する研究, II-33, 第 67 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2015.
- (30) 工代健太, 竹田直弥, 前野詩朗, 吉田圭介: 南海トラフ巨大地震を想定した倉敷市臨海部周辺における津波遡上解析, II-36, 第 67 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2015.
- (31) 高橋巧武, 赤穂良輔, 前野詩朗, 工代健太, 吉田圭介: 市街地レイアウトを考慮した岡山市における津波到達前後の浸水範囲予測および避難時間の検討, II-2, 第 68 回土木

学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21

- (32) 小川俊, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介: 急斜面上の市街地を対象とした氾濫解析モデルの適用性の模型実験による検証, II-3, 第 68 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21 <若手優秀発表賞受賞>
- (33) 田中龍二, 前野詩朗, 吉田圭介, 赤穂良輔: 鉛直 2 次元解析モデルを用いた津波越流時の堤防裏法尻における局所洗掘に関する研究, II-12, 第 68 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21
- (34) 荒木大輔, 前野詩朗, 吉田圭介, 田井祐介, 赤穂良輔: 津波越流による海岸堤防裏法尻保護工の被災特性に関する実験的研究, II-13, 第 68 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21 <若手優秀発表賞受賞>
- (35) 荻田泰弘, 石原正義, 前野詩朗, 吉田圭介, 赤穂良輔: 湾曲水路における横越流量算定公式に関する実験的研究, II-31, 第 68 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21
- (36) 中田博貴, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介: 準三次元流況解析を用いた江の川における観測流量の検証, II-35, 第 68 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21
- (37) 山口華穂, 吉田圭介, 前野詩朗, 赤穂良輔, 岩城智大: 旭川祇園地区における切り下げ・埋戻しによる経年変化を考慮した樹林化抑制効果の検討, II-51, 第 68 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2016. 5/21 <若手優秀発表賞受賞>
- (38) 吉田圭介, 前野詩朗, 竹内章人, 赤穂良輔, 飯干富広, 荒木大輔: 津波越流時における海岸堤防の裏法尻保護工に作用する流体力の数値計算, 第 19 回応用力学シンポジウム講演概要集, pp. 33-34, May. 2016.
- (39) 小川修平, 吉田圭介, 前野詩朗, 岩城智大, 赤穂良輔, 間野耕司: ALB による高解像度の地形・植生データを用いた旭川洪水流解析の精度改善, II-5, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27 <若手優秀発表賞受賞>
- (40) 吉田圭介, 前野詩朗: 逐次重点サンプリング法による洪水時の河道内植生による流水抵抗の逆推定, II-8, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27
- (41) 岩城智大, 吉田圭介, 赤穂良輔, 間野耕司, 前野詩朗, 山口華穂, 小川修平: 旭川分流部周辺における ALB の計測精度検証と植生分布判定手法の検討, II-36, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27
- (42) 工代健太, 前野詩朗, 赤穂良輔, 吉田圭介: 南海トラフ地震下の潮汐を考慮した岡山市沿岸における津波ピークのリアルタイム予測法, II-41, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27 <若手優秀発表賞受賞>

- (43) 下間智博, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介, 小川俊: 建物群を用いた市街地氾濫解析の透過係数に関する実験的検討, II-43, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27
- (44) 平下慎也, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介: 高梁川・小田川合流部周辺における平成 18 年 7 月洪水の数値シミュレーション, II-44, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27
- (45) 稲見俊輝, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介: 高梁川・旭川のケレップ水制域における季節的な塩水挙動の検討, II-46, 第 69 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2017. 5/27
- (46) 吉田圭介, 前野詩朗, 間野耕司, 岩城智大, 小川修平, 赤穂良輔: 航空レーザ測深を用いた河道の植生種分布判定手法の検討, 第 20 回応用力学シンポジウム講演概要集, pp. 171-172, May. 2017.
- (47) 中山彰人, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介: ALB データを用いた吉野川の洪水解析の改善効果に関する検討, II-4, 第 70 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2018. 5/26
- (48) 高橋巧武, 赤穂良輔, 前野詩朗, 吉田圭介: 平成 26 年広島豪雨災害を対象とした土流を含む内水氾濫解析, II-5, 第 70 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2018. 5/26 <若手優秀発表賞受賞>
- (49) 橋爪菜摘, 前野詩朗, 赤穂良輔, 吉田圭介: 氾濫形態及び斜面勾配の影響を考慮した避難経路策定モデルの提案と現地適用, II-6, 第 70 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2018. 5/26
- (50) 高橋幸生, 吉田圭介, 前野詩朗, 赤穂良輔: ALB 計測データを用いた流況解析に基づく PHABSIM によるアユの産卵場の物理環境の評価, II-14, 第 70 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2018. 5/26
- (51) 田中龍二, 赤穂良輔, 吉田圭介, 前野詩朗: 砂州縁部における河岸浸食特性の実験的検討および数値解析の適用性に関する研究, II-39, 第 70 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2018. 5/26
- (52) 山口華穂, 吉田圭介, 前野詩朗, 間野耕司, 赤穂良輔, 西山哲: ALB による河道地形の再現性向上に伴う河床変動解析の改善効果の検討, 第 21 回応用力学シンポジウム講演概要集, pp. 41-42, June. 2018. 6/19
- (53) 永田貴美久, 飯干富広, 前野詩朗, 吉田圭介, 赤穂良輔: 河川における根固め工変状抑制のために設置する小口止め補助構造物の効果に関する研究, II-31, 第 71 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2019. 6/1

- (54) 宇田川涼平, 高橋幸生, 吉田圭介, 前野詩朗, 赤穂良輔, 乾隆帝, 赤松良久, 兒子真也, 笹田直樹, 近藤正美: 環境 DNA 分析と水理特性調査による, 旭川下流部でのアユの産卵可能性の検討, II-6, 第 71 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2019. 6/1
- (55) 秋山菜乃香, 矢原諒, 崎田晃基, 吉田圭介, 西山哲, 山崎文明: SLAM 技術を導入した LiDAR 計測による河川堤防モニタリング手法の開発, VI-17, 第 72 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2020. 6/6
- (56) 安達森, 永田貴美久, 飯干富広, 忒熊公子, 吉田圭介: 河川堤防越流時の裏法面被覆コンクリートブロックに作用する流体力特性に関する基礎的研究, II-23, 第 73 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2021. 6/13
- (57) Md. Touhidul ISLAM, Koichi SAKAI, Keisuke YOSHIDA, Satoshi NISHIYAMA: Potential of novel UAV-borne green lidar to characterize vegetated rivers: comparison with traditional airborne lidar, II-36, 第 73 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2021. 6/13
- (58) Shijun Pan, Keisuke Yoshida, Junichi Taniguchi, Akihide Watanabe: Riparian land-cover classification methodology of airborne laser bathymetry assisted deep learning of aerial photographs, 9th Int. Symp. on Environmental Hydraulics 2021, Seoul, Korea. (On-line presentation, July 20)
- (59) Md. Touhidul Islam, Keisuke Yoshida, Satoshi Nishiyama, Koichi Sakai: Assessing performance of a novel UAV-borne green LiDAR on vegetated rivers characterization: comparison with traditional airborne LiDAR bathymetry, 9th Int. Symp. on Environmental Hydraulics 2021, Seoul, Korea. (On-line presentation, July 20)
- (60) 藤井陽, 矢島啓, 管原庄吾, 吉田圭介: 2021 年の殿ダム貯水池におけるアオコ発生抑制に関する考察, II-34, 第 74 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2022. 5/21
- (61) Shijun PAN, Keisuke YOSHIDA, Junichi TANIGUCHI, and Akihide WATANABE (2022): Deep learning riparian land cover classification methodology using aerial photograph, 39th IAHR World Congress, June 20, 2022, Granada, Spain.
- (62) 勝海麻友, 矢島啓, 植田大貴, 管原庄吾, 吉田圭介 (2023): 神西湖および差海川におけるヤマトシジミの形状特性・肥満度と生息環境場との関係, II-23, 第 75 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2023. 6/10
- (63) 潘是均, 吉田圭介, 西山哲 (2023): Crack Detection in Asphalt-Paved Top Surface of River Embankments Using Unmanned Aerial Vehicles and Computer Vision Algorithms, II-40, 第 75 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, May, 2023. 6/10

- (64) 岡田拓巳, 吉田圭介, 古谷峻, 橋本悠太郎, 梶川勇樹 (2024): 三次元洪水流解析に基づく抗力モーメントと掃流力を評価指標とした竹林倒伏・木本流失の数値計算, 第 27 回応用力学シンポジウム, 2024. 5/26
- (65) Shijun Pan, Yuki Yamada, Daichi Shimoe, Keisuke Yoshida (2024): An Evaluation of Different Annotation Approaches for YOLOv8 Instance Segmentation in UAV Imagery: A Case Study on the UAV-BD Dataset, *15th International Conference on Hydroinformatics*, Beijing, China. 2024 5/27
- (66) Keisuke Yoshida, Shijun Pan, Satoshi Nishiyama, Takashi Kojima (2024): The Interchangeability of the Cross-Platform Data in the Deep Learning-based Land Cover Classification Methodology, *15th International Conference on Hydroinformatics*, Beijing, China. 2024 5/27
- (67) Shijun Pan, Keisuke Yoshida, Satoshi Nishiyama (2024): Utilizing Smartphone-derived Photogrammetry 3D Model for AI-based Riparian Crack Segmentation and Measurement, *15th International Conference on Hydroinformatics*, Beijing, China. 2024 5/27
- (68) Keisuke Yoshida, Shijun Pan (2024): Evaluation of Segment Anything Model for Riparian Land Cover Classification from Aerial Imagery, *15th International Conference on Hydroinformatics*, Beijing, China. 2024 5/27
- (69) 下江大地, 潘是均, 吉田圭介, 西山哲, 小島崇 (2024): UAV と AI を活用した河川巡視時のペットボトル検出における画像生成 AI の適用に関する基礎的研究, VI-13, 第 76 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2024. 6/8
- (70) 水川達哉, 古谷峻, 吉田圭介, 梶川勇樹 (2024): 模型実験と 3 次元洪水流解析を用いた樹冠部の流水抵抗モデルに関する基礎的研究, II-11, 第 76 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2024. 6/8 <若手優秀発表賞>
- (71) 品田唯斗, 吉田圭介, 小島崇, 白神義章, 竹本浩之 (2025): 魚道を遡上する稚アユ画像の深層学習検出における CLAHE 前処理技術の有効性検討, II-23, 第 77 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2025. 6/14 <若手優秀発表賞>
- (72) 英佑成, 吉田圭介, 潘是均, 小島崇 (2025): UAV レーザ点群と航空写真を併用した機械学習による河道の地被分類法の検討, II-25, 第 77 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2025. 6/14
- (73) 山田悠生, 吾郷和史, 岩崎浩茂, 越智貴政, 吉田圭介 (2025): 河川監視カメラと AI 技術を用いた河川空間利用実態調査の試み, II-39, 第 77 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June, 2025. 6/14
- (74) 上野真衣, 西山哲, 吉田圭介, 山本道輔 (2025): 河川堤防の維持管理のための三次元点群の活用方法の研究, VI-16, 第 77 回土木学会中国支部研究発表会講演概要集, June,

2025. 6/14

[D] 解説(査読なし)

(1) 前野詩朗, 吉田圭介(2014): 河道内の流れと植生動態, ながれ, 33 巻, 4 号, pp.349-354.